



データに、
物語を。

株式会社 ODKソリューションズ

証券コード：3839

ODK 報告書

第58期 報告書

2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月31日

Top Message

2020 年 12 月、当社は東京証券取引所市場第一部へ
指定変更いたしました。

株主の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの方々の
温かいご支援・ご高配の賜物と心より感謝申し上げます。

代表取締役社長 勝根 秀和



株主の皆様へ

2020 年度は大きな第一歩を踏み出すことができた一年
でした。

私どもは、さらなる成長を遂げていくため、「ビジネスを、
スマートにつなぐ。人生の、ストーリーをつむぐ。」とい
うビジョンの下、『UCARO®』を主軸に、個人に寄添い、
より豊かな人生を実現するための様々な施策に取り組ん
でおります。

その実現に向け、2021 年度を「グループ経営元年」とし、
まずはグループ全体での成長に向けた経営基盤の確立
に取組むとともに、保有するデータ量・種類の拡大を
行うことでデータビジネスによる新たな価値の創造をす
すめてまいります。

株主の皆様におかれましては、引続き一層のご支援、
ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ODK のサービス

教育 関連サービス

入試に関する業務や Web 出願等に関
する情報処理アウトソーシングの
ほか、『UCARO®』等を提供。また、教
育関連コンテンツを中心にアプリケ
ーションの開発・販売をしています。

金融 関連サービス

証券総合システム『SENS21』、不正
売買監視システム『Watch21』、ほ
ふり接続システムのほか、マイナ
ンバー関連サービスや、IFA 専用
Web 取引システムを提供しています。

医療 関連サービス

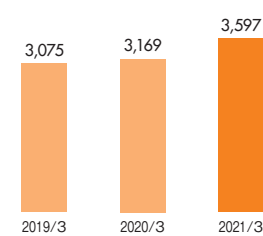
臨床検査システムの運用業務等、
医療関連サービスを提供しています。

新規 サービス

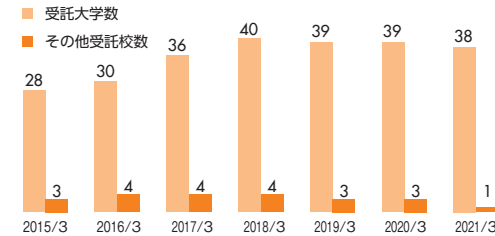
カスタマーサクセスや、カスタ
マーサポートのための各種ソリュ
ーションを提供しています。

教育関連サービス

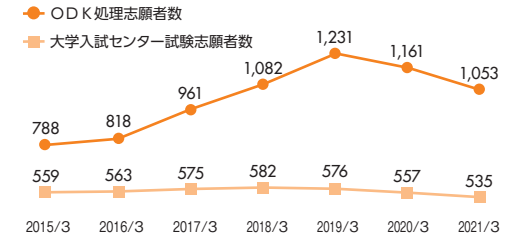
売上高推移 (百万円)



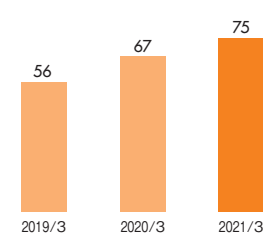
入試アウトソーシング受託校数 (校)



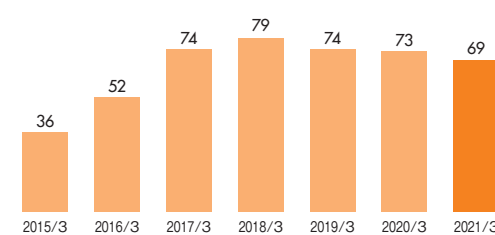
入試アウトソーシング処理人数 (千人)



『UCARO®』受託校数 (校)

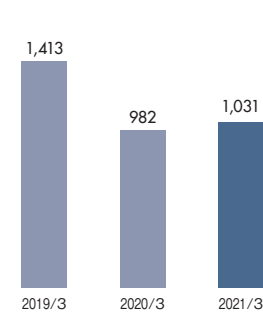


Web出願システム受託校数 (校)

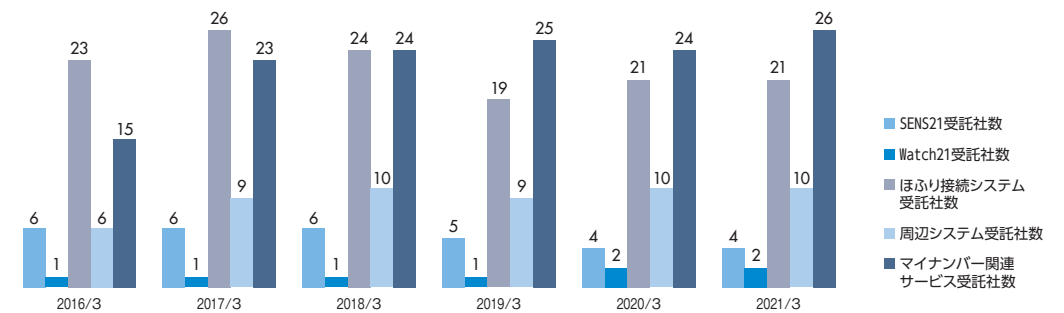


金融関連サービス

売上高推移 (百万円)



受託社数 (社)



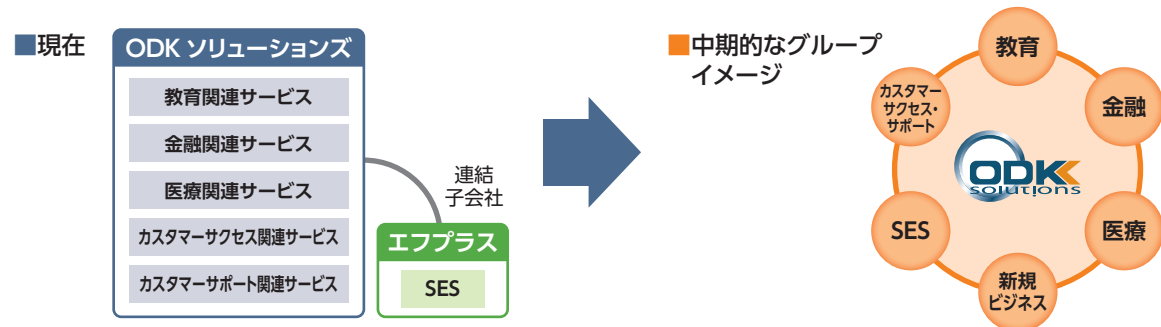
※2019 年3月期は、従来の「金融業務」を集約

ODK グループとして企業価値向上を 目指します。

グループ基本戦略 グループ全体での成長に向けた経営基盤の確立

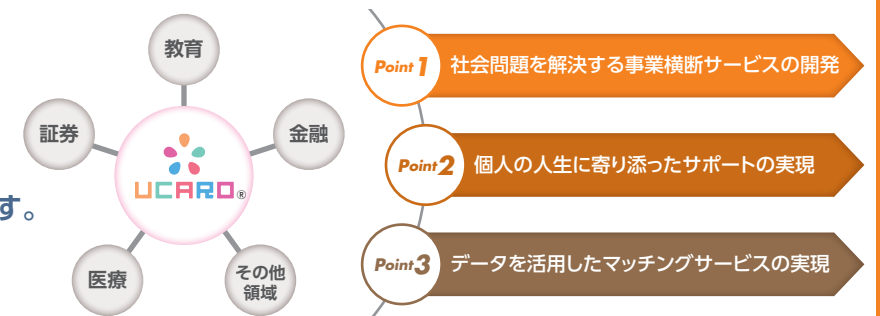
連結業績目標 売上高 **8,000** 百万円 | 経常利益 **800** 百万円 | 配当 年 **10** 円の安定配当を堅持

データプラットフォームとしての成長に向け
各企業(事業)が得意領域を伸ばし、自立した企業の連合体を目指します。



『UCARO®』が各事業領域をつなぐハブに

『UCARO®』を中心に、
各事業を有機的に紐づけ、
データビジネスを加速させます。



組織体制の
見直し

グループ経営に向けた第一歩

7月からの分社化を見据え独立部署に
「**pottos事業推進室**」を新設



- Point**
- 独立組織としての機動力を高め、得意領域を伸ばし、収益力拡大を目指します。
 - 経営経験を積んだ人材の育成につなげます。

保有データの
拡大

『入試・リメディアル ソリューションサービス』の提供開始

(株)学研教育みらいとの
共同運営

- Point**
- 大学向け商材の
拡充、データ量
の拡大が期待で
きます。



利用
データ
増加



ODK 58 期最大のトピックス

「東証一部指定変更」。

プロジェクトの

中心メンバーだった二人が語る、

ODKの未来とは。

Special対談



強みを活かし、 いかに“勝てるポジション”に会社を置いていくか

プロジェクトの大きな旗振り役

常務取締役

作本宜之

メンバーへの役割分担・実務担当／作本の頼れる翻訳家

取締役

大塚浩司



本則市場を目指すことに踏み切ったきっかけは？

- 作本** よく2人で相談していた。「ODKにはダイヤモンドの原石がたくさんあるのに、世の中に知られないまま企業価値が低位にとどまっているのはもったいない」と課題を感じていた。
- 大塚** ちょうど、会社が本当に苦しい時期を脱し未来が見えてきたタイミングでもあり、方々から「ODKさん、そろそろですね」というお声を頂いていた。「そうか、今か」と。



Special対談

常務取締役 作本宜之 × 取締役 大塚浩司



プロジェクトを進めていく上で、 大切にしていたこと

- 大塚** ここまではやはり1本道ではなく迷いが出る瞬間もあったが、作本さんはどんな時もぶれなかった。あの時にも一緒に悩んでしまっていたら今はなかったかもしれない。
- 作本** 長く一緒にやってきた分、大塚さんは僕の考えや想いを汲んでくれる。信頼できる翻訳家とプロジェクトメンバーがいたからこそ一部指定まで迷わずにいられた。



実際に「東証一部指定」を経て 感じたことは？

- 大塚** 目標が定まりそこへ向けて走っていきと決めた時に発揮できる力が凄く大きい。ODK社員のポテンシャルの高さを実感した。
- 作本** 従業員がみんな誠実。できないことはできないと言う。逆に「自分たちができること＝やるべき仕事」をハッキリ分かっているということ。これは凄い強み。



強化、変化すべきところ

- 作本** ODKは「立ち位置（ポジション）」がとても良い。教育、証券・金融、医療を代表に、Tech（テック）と付くところを領域としている。ただ「認知度が低い」ということは課題。



この先に描く未来とは

- 作本** これからは、テクノロジーの進化により「ヒトとヒト」「ヒトとモノ」との繋がりが今まで以上に強化され、有機的にいろんなものが繋がっている世界になるだろう。また「2025年の崖」等、IT業界特有の問題は乗り越える必要がある。



予想される苦難をどう乗り越える？

- 作本** ニッチャーで良い立ち位置にはいるが、世の中の大きな変化に立ち向かっていけるかという正直ODK単体では難しい。ただ「ODKソリューションズ」としてやるべき領域をぶらしてはいけない。自分たちのポジション以外のところは社外の力を活用していけるよう仲間づくり＝「グループ経営」を掲げている。



「データに、物語を。」に込めた、 データ利活用の具体策は？

- 作本** 利用者側の思想で「自分のデータを自分で活用できる」ところにもっていきたい。例えば教育領域であれば、大学受験だけでなく生涯学習に広げたサービス等、世の中に信頼される、利用者にとずっと使ってもらえるものにしたい。個人にフォーカスしたポジションへ徐々に動かしていく。いかに勝てるポジションに会社を置いていくかが今後の鍵となる。

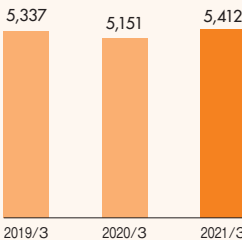
連結財務ハイライト

(単位：百万円)

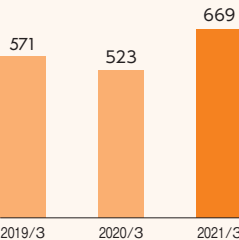


最新の財務状況をご報告いたします。

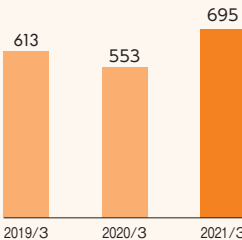
売上高



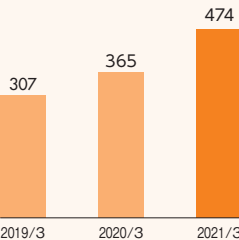
営業利益



経常利益



当期純利益



連結財務諸表

(単位：百万円)

連結貸借対照表

流動資産の増加 (前期比 5 億 7,700 万円の増加)

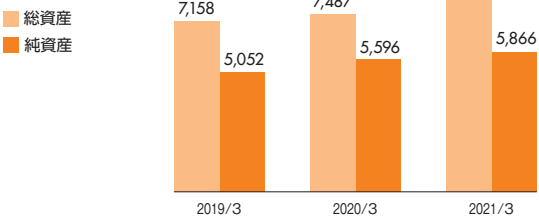
→主に現金及び預金や売上債権の増加

固定負債の増加 (前期比 3 億 1,400 万円の増加)

→主に長期借入金の増加

	前連結 会計年度末 2020年3月31日現在	当連結 会計年度末 2021年3月31日現在
流動資産	4,418	4,996 Point
固定資産	3,069	3,279
有形固定資産	449	574
無形固定資産	635	844
投資その他の資産	1,983	1,860
流動負債	1,120	1,324
固定負債	770	1,084 Point
純資産	5,596	5,866
総資産	7,487	8,276

総資産・純資産



連結損益計算書

売上高 (前期比 2 億 6,000 万円の増加)

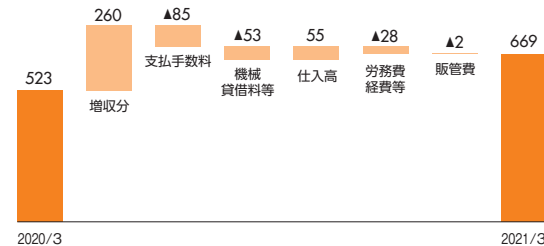
→教育業務における既存顧客との取引深耕や新規受託、
証券業務におけるサーバーリプレイス開発案件等により増収

当期純利益 (前期比 1 億 800 万円の増加)

→取引深耕や新規受託にともなう費用の増加等があったものの、
売上高の増加や退職給付費用の減少等により増益

	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当連結会計年度 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売上高	5,151	5,412 Point
営業費用	4,628	4,742
売上原価	3,619	3,731
販売費及び一般管理費	1,008	1,011
営業利益	523	669
営業外損益	29	25
経常利益	553	695
特別損益	▲19	▲0
当期純利益	365	474 Point

営業利益の増減



連結キャッシュ・フロー計算書

投資活動によるキャッシュ・フロー

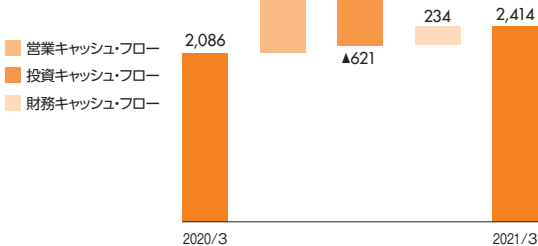
→主に無形固定資産の取得による支出の増加

財務活動によるキャッシュ・フロー

→主に長期借入れによる収入

	前連結会計年度 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当連結会計年度 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
現金及び現金同等物の期首残高	2,289	2,086
営業活動によるキャッシュ・フロー	742	715
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲539	▲621 Point
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲405	234 Point
現金及び現金同等物の増減額	▲203	328
現金及び現金同等物の当期末残高	2,086	2,414

キャッシュ・フロー



※記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社情報

2021年 3 月31日現在

会社概要

商号	株式会社ODKソリューションズ (英文名 ODK Solutions Company, Ltd.)
設立	1963年 4 月 1 日
資本金	6 億3,720万円
事業内容	情報処理アウトソーシングサービス ソフトウェアの開発及び販売 情報提供サービス
従業員数	160名(連結)
ホームページ アドレス	https://www.odk.co.jp
事業所	■本社 〒541-0045 大阪市中央区道修町一丁目 6 番 7 号 北浜MIDビル ■東京支店 〒104-0033 東京都中央区新川一丁目28番25号 東京ダイヤビル ■五反田オフィス 〒141-0031 東京都品川区西五反田二丁目11番 8 号 学研ビル

役 員

2021年 6 月23日現在

代表取締役社長	勝根 秀和	社外取締役	川口 伸也
常務取締役	森脇 博文	取締役(監査等委員)	若林 孝治
常務取締役	作本 宜之	社外取締役(監査等委員)	水野 武夫
取締役	吉村 美樹雄	社外取締役(監査等委員)	藤岡 寛
取締役	大塚 浩司		

株式の状況

2021年 3 月31日現在

株式の概況

発行可能株式総数	32,800,000株
発行済株式の総数	8,200,000株
株主数	3,936名(うち、単元株主数3,568名)

大株主の概況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社学研ホールディングス	1,350,000	16.5
株式会社ファルコホールディングス	850,000	10.4
ナカバヤシ株式会社	450,000	5.5
日本通信紙株式会社	400,000	4.9
光通信株式会社	369,700	4.5
廣田証券株式会社	300,028	3.7
株式会社三井住友銀行	300,000	3.7
株式会社三菱UFJ銀行	300,000	3.7
株式会社りそな銀行	300,000	3.7
日本システム技術株式会社	300,000	3.7

※当社は、自己株式を2,064株保有しております。
持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主構成比率



株主優待制度を
導入いたしました

毎年 9 月末日及び 3 月末日現在の
当社株主名簿に記載又は記録され
た当社株式を 1 単元(100株)以上保
有の株主様を対象とし、継続保有
年数に応じてクオカードを贈呈い
たします。

保有株式数	
1 単元(100株) 以上	
継続保有期間	
3 年未満	3 年以上
500円相当の クオカード	1,000円相当の クオカード

※「継続保有期間 3 年以上」とは、毎年 9 月末日及び
3 月末日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で、
継続して 1 単元(100株) 以上を保有した状態で、7
回以上連続して記載又は記録されることを示すも
のといたします。なお、継続保有期間の算出は、
初回の基準日となる2020年 9 月30日より開始して
おります。

議決権を行使された株主様には
さらに
クオカードを贈呈しております

株主メモ

事業年度	毎年 4 月 1 日から翌年 3 月31日まで
基準日	定時株主総会 3 月31日 剰余金の配当 期末 3 月31日 中間 9 月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることが できない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種 お問い合わせ先	【郵便物送付先／各種お問い合わせ先】 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目 6 番 3 号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料) [受付時間 9：00～17：00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)] ホームページ https://www.tr.mufig.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部（証券コード 3839）
株式に関する 各種お手続き	届出住所・姓名等の変更、単元未満株式の買増・買取請求、配当金の 振込先の指定または変更等につきましては、口座開設されている証券 会社へお届ください。 なお、未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払につき ましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。

ODK本社最寄り駅構内に広告掲載

ODKの目指す方向性
(ビジョン)を社内外へ発
信すべく、2021年 3 月末
よりOsaka Metro堺筋線
「北浜」駅構内に広告の掲
載をスタート！近くへお
立ち寄りの際は是非ご覧
ください。



株式会社 ODKソリューションズ
〒541-0045 大阪市中央区道修町一丁目 6 番 7 号 北浜MIDビル